

ヘルパー多忙「拘束」に慣れ

1面から続く

東京都北区の「シニアマンション」を出入りするヘルパーたちは、寝たきりの高齢者を「拘束」することに、忙しさのなかで疑問を抱かなくなってきたという。

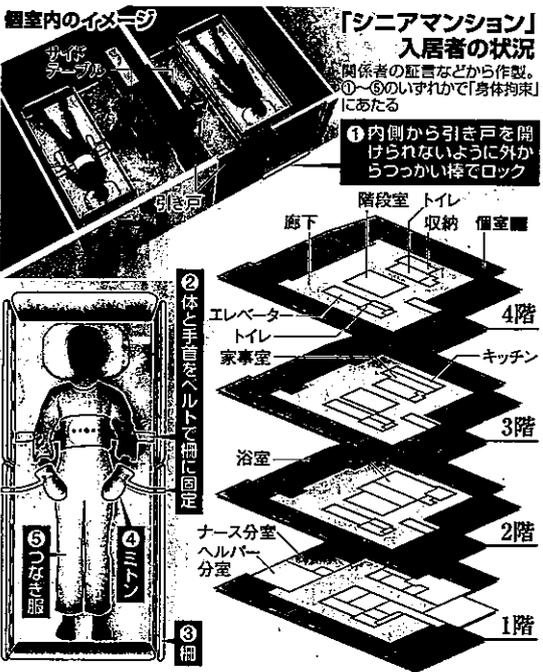
訪問介護は1回30分か1時間で、最大でも1日3〜4回だ。ヘルパーらは3棟の入居者を次から次へと訪問し続ける。

元ヘルパーによると、30分の訪問介護は、特に慌ただしいという。直後に別の入居者の訪問介護があるため、25分で終わらせる。おむつ交換、食事、歯磨きなどを一気で行なう。

訪問介護中に、別の入居者から「拘束している」と訴える手首ヘルプが痛いので外して」と頼まれたこともあった。しかし訪問介護は、利用者1人に対し1人のヘルパーで対応するのがルール。介護中に、別の利用者を介護することは原則的に禁じられている。

居室で息を引き取る入居者もある。夜間はヘルパー1、2人が手分けして数回の見回りをするが、主に呼吸をしているかの安否確認だとしている。

介護度が重なる24時間の対応がないことは、入居



者も確認していることになっている。「同意書」には「予定時間外の食事・排泄・移動等の介助（中略）は対応いたしません」と明記されている。別の書類にはイラスト付きの説明で、ヘルパーに横たわる高齢者も確認していることになっている。「同意書」には「予定時間外の食事・排泄・移動等の介助（中略）は対応いたしません」と明記されている。別の書類にはイラスト付きの説明で、ヘルパーに横たわる高齢者も確認していることになっている。

者が「便が出たのでオムツを取りかえて」と訴えるのに対し、看護師が「次のプラン（訪問時間）までまって下さい」と答えている。訪問介護事業所には「ヘルパーマニュアル」が用意されており、「身体拘束」

有料ホーム入れず窮地に

このマンションに今夏までいた90歳の女性は「この年齢になって、こんな苦しい目に遭うと思わなかった」と振り返る。

一人暮らしだった昨年、軽い脳梗塞で北区の総合病院に約3カ月入院した。状態がよければ退院するはずだったが、一人暮らしに慣れていない目には退院日が迫る焦っていた。自分の年金で

特長	定員数
特別養護老人ホーム(特養)	約52万人
有料老人ホーム	約35万人
サービス付き高齢者向け住宅(サ高住)	約15万戸
上記に該当しない制度外の高齢者住宅	不明

注：数字は厚生労働省調べ

「行政の指導守り、適切に運営」

朝日新聞が医療法人に取材したところ、次のような回答があった。

「シニアマンション」が有料老人ホームに当たらない理由については「行政の監査や行政と協議のうえ、審査を受けた結果、該当し

「適切に運営している」と回答した。

朝日新聞が東京都北区に確認したところ、「協議の結果、24時間の身体拘束を認めることなどはありえない」「協議により身体拘束を行えるという取り扱いはしていない」と両者とも指導の事実を否定した。

主な高齢者向けの住まい

ドなのに、一人の時は操作するリモコンが届かないところに置かれた。

寝たきりになり、何も考えることができなくなり、毎日泣いていた日記には、介護に来るヘルパーの名前と時間くらいしか書けなかった。「気がおかしくなりそうだった」。

1年後、親族が申し込んだ特別養護老人ホームが空いて退居できた。

今年初めまで入居者だった70代の女性は、一昨年の年末に脳梗塞で倒れた。体が動かず、会話もできなくなった。女性の親族は医師から「自宅で引き取るのは

「シニアマンション」の紹介ホームページには「国の制度の類型に該当しない、一般の民間賃貸マンションです」とある。一般マンションで訪問介護サービスを提供する方が、事業者にとっては利点が多い。

有料老人ホームとして自治体に届け出るなど、居室の広さや職員の配置などに基準があり、行政の指導を受けることになる。介護保険サービスを提供する場合、24時間対応も求められる。

また事業者が受け取る介護報酬は、有料老人ホームよりも、訪問介護事業者の方が高いく。要介護5の利用者では、月に最大36万円の介護報酬が得られ、ホーム

amazon

新 kindle voyage

さあ、読書の海に潜ぎだそう。

「裏切られたこんな経験したくない」

上田秀

藤原緋沙子

牧秀彦

姫野力オル

三咲光郎

赤川次郎

西村京太郎

有栖川有

剣豪將軍義

徳間文庫カレッジ

知っておくべき世の中の真実

手のひらに開いた大人の大学

「徳間文庫カレッジ」11月の新刊!

金持ちにな

金持ちにな

サツカル

吉田